

学校だより

よう

よう

遙 遙



新潟市立新潟柳都中学校
令和 6 年 10 月 18 日発行

TEL 025-228-6547
FAX 025-228-0985
E-mail

j305niigataryuto@city-niigata.ed.jp

目指す生徒の姿『未来を切り拓く生徒』 教育目標『自律 貢献 創造』

～令和 6 年度 後期スタート～

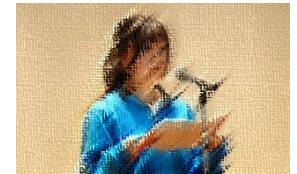


10月11日は、前期の終業式、15日には、後期の始業式が行われました。

終業式では校長の講話と生徒による発表、表彰が行われました。校長の講話では、教育目標『自律・貢献・創造』をそれぞれの学年に当てはめ、後期に期待することを生徒へ伝えました。1年生には、他との違いを認め、自分から進んで行動できる人になってほしい(自律)。2年生には、他者を思いやり、共に生きること、身近なことから貢献しようとする人になってほしい(貢献)。3年生には、後輩に伝統を継承し、起業家精神等の学びを伝え、発揮する。個人、学年ともに有終の美を飾ってほしい(創造)。そして生活する上での基本として、①よく食べ、よく運動し、よく寝て、丈夫な体をつくる。②本を読み、様々な体験をし、豊かな心を育む。③あいさつなどを大切に、人とよりよい関係をつくる。以上の想いを全校生徒へ伝えました。



生徒発表では、3年生のSさんが「私の主張(奨励賞受賞)」を行い、3年生のMさんは、「広島平和記念式典に参加した際の研修発表」を行いました。Sさんは、「幸せが生まれるには」と題し、世界各地で繰り返されている戦争への思いや元日に起きた震災での経験から、日常にある「幸せ」に目を向け、幸せについて考えを述べてくれました。Mさんは、広島平和記念式典に参列し、原爆ドームや資料館を見学した際に感じた、戦争の恐ろしさや命の大切さについて語ってくれました。



始業式では、各学年の代表生徒による決意が述べられました。代表生徒の3名は前期の活動から学んだことと後期に向けての決意を発表しました。学年の代表として堂々とした態度で素晴らしい発表を行いました。詳細は裏面をご覧ください。



さて、後期はまず、合唱祭が行われます。10月25日(金)に向けて各学年とも、放課後の合唱練習が始まりました。合唱祭当日、美しいハーモニーを体育館に響き渡らせてくれることを期待しています。

保護者の皆様も是非、学校にお越しいただき、生徒の心を込めた合唱をご鑑賞いただけたらと思います。

～保護者の皆様へ～

10月11日の授業参観では、総合的な学習の時間で行っている、アントレプレナーシップ教育の学習成果を発表いたしました。1年生は身近にある困りごとに目を向け、その解決策を考え、発表しました。2年生は職場体験で訪問先からいただいた課題を解決する手立てについて発表をしました。3年生は、地域の課題に目を向け、しもまちを活性化させるための具体的な方策を発表しました。多くの保護者の皆様からお越しいただき、誠にありがとうございました。

新潟柳都中学校では、アントレプレナーシップ(起業家精神)教育を核にして、教育目標「自律・貢献・創造」の実現を目指して教育活動を行っています。予測困難なこれからの時代を生き抜く力を子どもたちに育てていきたいと思っております。今後ともご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

授業参観された保護者の皆様からの感想をいくつか紹介させていただきます。



～保護者の感想～

・よくまとめていて発表も分かりやすく驚きました。すごく力が付いているなど思います。先生方、地域の方のおかげで子どもたちも楽しく学んでいるといつも感じています。

・生徒が商品を考えていて発表が面白かった。頭の硬くなった大人には思いつかない発想は素晴らしい。将来、商品開発の大物になって、新潟を盛り上げてほしい。

・生き生きと生徒が発表している様子が印象的でした。職場体験もただ体験だけでなく、何かミッションをもって臨んでいたことで事業者さんも学べるがあったのではないかと思います。各班の発表の後の先生のコメントやアドバイス等が楽しく、生徒とのコミュニケーションがスムーズで楽しめました。

・みんな、しも町のことをちゃんと考えていて素晴らしいです。

・子どもたちが、なぜこのテーマで取り組んでいるのかなどの過程が分かればなお良かったです。

『前期の振り返りと後期への抱負』



1年1組 代表生徒

私が前期頑張ったことは、体育祭の競技係の仕事です。

初めての体育祭で初めての競技係だったのでとても不安だったけど、2年生や3年生の先輩方が優しく接してくれたので、学級全員に並ぶよう指示したり玉入れの準備をしたりなどと、競技係の仕事を果たすことができました。

この経験を活かして後期頑張りたいことは、学年委員の仕事です。後期学年委員になったからには、大変な仕事も他の学年委員の人と協力して仕事をやり遂げたいです。まずは全校合唱の仕事があるので、その仕事を頑張りたいです。2年生への準備期間をどんなに大変な仕事も、めんどくささからず頑張る気持ちで過ごしていくと良いスタートが切れると思うので、意識していきたいと思います。



2年1組 代表生徒

私が前期頑張ったことは体育祭です。体育祭では、全力で楽しみながら周りの人と力を合わせて団結することを個人の目標としました。その目標を達成するために、当たり前のことですが、メリハリをつけて行動し、時間を守るようにして周りに絶対迷惑をかけないように行動することができました。これからも学校生活で、早めの行動を心がけていきたいです。

そして私は、今回の体育祭で初めてフラッグ係をやりました。フラッグの活動では、役割分担をして効率よく作業を進めることを心がけました。特に頑張ったところは、線からはみ出さないように色を塗る作業です。布に色を塗るのでなかなか色がつかなくて難しかったですが、最終的に出来上がったフラッグをみて、やってよかったという達成感を持つことができました。そして、チームで協力する大切さを学ぶことができ、大きな経験と思い出を得ることができました。

これらの経験を活かして後期頑張りたいことが2つあります。

1つ目は、部活動です。私は吹奏楽部の部長となり、2ヶ月ほど経ちました。まだまだ未熟ですが、部活をまとめることが大変であると身に染みて感じています。例えば、練習の予定を組むとき、上手くできていない曲を練習したいのに、その上手くできていないところが、どの曲の、どの部分なのかが分からなくて悩むときがあります。それを改善するためには、部員とのコミュニケーションを上手く取ることが大切だと思いました。日々の練習をできるだけスムーズにするために部員の皆さんと協力してより良い部活を作りたいです。

2つ目は、委員会活動です。私は後期の学年委員をやります。私のクラスでは、掃除がある日ない日に関わらず、帰りの会に遅れてしまうことがあります。そのときは、積極的に声掛けをしたり、時間通りに始めるといった雰囲気を作って今以上にメリハリのある学年にできるよう頑張りたいです。そして、そのメリハリのある状態で楽しむときは全力で楽しむという2年生の長所をさらに、後期で伸ばしていき、最上級生として、周りをみて積極的に行動できるように準備していきたいです。

どちらも慣れないことで上手くできるか不安ではありますが、体育祭で学んだチームで協力するというのを忘れずに、どの活動にも一生懸命に取り組んでいきたいです。



3年1組 代表生徒

私が前期、頑張ったことは体育祭の係です。私は今回小道具長をしました。去年は小道具係をしていて自分の中では去年の先輩の真似をすればいいだけだと少し長としての責任を甘く見ていました。しかし、いざ活動してみると思っていたような小道具ができなかったり、次どうすればいいか自分でもわからなくなったりと思うように作業が進みませんでした。そのため、夏休みの活動は落ち込む日の方が多く、あまり楽しい夏休みの活動とは言えなかったです。しかし、私は体育祭の活動をしている時はずっと笑顔で1・2年生と接していたかったので、なるべくみんなの前では落ち込まないということを意識しました。みんなが楽しそうだと私も楽しくなるし笑顔になるのでうまくいかない日があっても笑顔でみんなと作業しました。みんなと話しながら楽しく作業をしていくうちに1・2年生と仲良くなったり作業が早く進んであっという間に時間が過ぎていきました。

夏休みが終わって体育祭活動が始まると軍のみんなが小道具を大事に使ってくれました。体育祭当日、応援の部で勝つことはできなかったけれど軍全員が小道具をなくさず大事に使ってくれて、すごく嬉しかったです。長としての責任は重くて大変な夏休みだったけどみんなの前に立つのはいい経験になりました。小道具長をしていて良かったと思いました。

次に、私が後期に頑張ることは委員会活動です。私は今回の体育祭の活動を生かして学年委員になることにしました。中学校生活最後の委員会で学年委員をするのですごく重みを感じますが、体育祭の経験を生かして学年全員が笑顔で楽しく中学校生活を終えるように最後まで全力で頑張りたいです。自分は気持ちが強い方ではないですが、毎日笑顔で過ごすことを意識して、周りを笑顔にできるように頑張りたいです。

